

臨時国会、成長戦略急ぐ

第185臨時国会が15日、召集される。参院選での自民党圧勝で「自民1強」体制となってから初の本格的な論戦の舞台。衆参両院で過半数を握った政府・与党は産業競争力強化法案の成立など成長戦略の具体化を急ぐ。

アジア、高齢者雇用広がる

アジア各国が高齢者の雇用機会を増やす制度作りに動き始めた。マレーシアは雇用期間を60歳まで引き上げ、韓国も段階的に定年を延ばす法改正を実施。労働力不足に対応して社会保障費の増大を防ぐ狙いだ。

外国人客を取り込め

2020年の東京五輪に向け、タクシーやホテルなどサービス各社が外国人対応の質の向上を急いでいる。開催までに言葉の問題やイスラム教徒向けの料理、お得なサービスなど「おもてなし」にどこまで磨きをかけられるか。

ノルマントン号沈没事件

1886年、和歌山県沖で英国貨物船ノルマントン号が沈没した。日本人全員が死亡した一方、英国人ら西洋人乗組員はほとんど生還。外国人が起こした事件を自国で裁けない不平等条約を国民が認識するきっかけとなった。

生ごみ資源化、米で芽吹く

米国の自治体がごみのリサイクルに本腰を入れ始めた。空き缶などの資源ごみに加え、新たに広がっているのが生ごみの分別回収。肥料などとして有効活用すれば、ごみの大幅な削減が可能になると期待を集めている。

電子版、あらゆる場面で使いやすく 特集

日曜に考える

労働時間規制の改革、どう進める 9

パソコン、起死回生なるか 10

日中交流 細るパイプ 12

SUNDAY NIKKEI

正しい発声、体も心も健康に 14

音が聞こえる絵画④ 16/17

デジタルゲームの「進化」 19

詩文往還・張競「高橋和巳の文革」 23

多様な情報や市場参加者の心理を映して動く株式市場。膨大なデータを解析瞬時に処理する「ビッグデータ時代」の到来は、投資判断や取引手法、金融理論にまで新たな波をもたらししている。

「言葉」に頼る

8月半ば、ヘッジファンドのマグネマックス・キャピタルマネジメントは昭和シェル石油株に「買い」の判断を下した。「買」の判断を下した。ファンドを率いる岡田克彦(50)らが開発したコンピュータのモデルが出した指示だ。「工場」「フル生産」――ネット

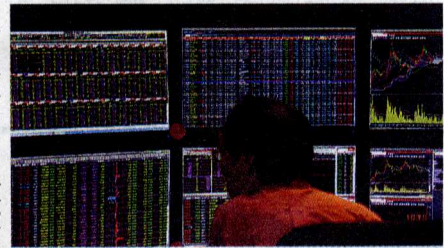
上のブログやニュースを解析すると、経験的に株価上昇につながる「言葉」が増えている。売上高や利益など、株価分析の本筋である数値は一切使わない。頼るのは、ネットにあふれる言葉と株価の「関連関係」だけ。過去10年の蓄積データをもとに、株価に影響を与える3000のキーワードを抽出。それが

ビッグデータ 投資を変える

株価予測 精度競う

増殖しているかをリアルタイムで追い続け、株価の未来予測を試みる。もちろん百発百中とは見えないが、「ヒトの目で見えないものがビッグデータで浮き上がる」。関西学院大学大学院教授の顔も持つ岡田はいう。広大な言葉の海から結果が出た。高齢者が孫たちにおカネを使うから、キャラクター事業がもう

増殖しているかをリアルタイムで追い続け、株価の未来予測を試みる。もちろん百発百中とは見えないが、「ヒトの目で見えないものがビッグデータで浮き上がる」。関西学院大学大学院教授の顔も持つ岡田はいう。広大な言葉の海から結果が出た。高齢者が孫たちにおカネを使うから、キャラクター事業がもう



広大なデータの海から投資のヒントを探る(東京・大手町のカブドットコム証券)

瞬時取引 リスクも内包

「金融分野の開拓余地は小さくない」と話す。言葉の取り扱いで地平を開いただけではない。膨大な過去の株価データを蓄積し、それを瞬時の株価予測に使うのもビッグデータがなせる技だ。機械が相場観。メリルリンチ日本証券では常時、過去1カ月分の株価と市場の注文状況の数千億パターンを蓄積。高速コンピュータを用いて過去の似た例を瞬で見つけ出し、数秒先、数分先の株価の方向を予測していくのだ。注文は自動で、まばたきより速い千分の1、1万分の1秒といった刻みで連射する。同証券の柏原悟志(35)は「機械が大な過去の株価データを蓄積し、それを瞬時の株価予測に使うのもビッグデータがなせる技だ。機械が相場観を持つ時代が訪れる」とさえる。高頻度取引(HFT)と呼ばれる、日本の株式取引の4割程度を占める。その手法は個人にも手が届こうとしている。カブドットコム証券が提供する「リアルタイム株価予測」。各銘柄の売買注文の集まり具合を一望できるが、最も注文が集まる朝の取引開始直前には、株価の方向性まで予測するという。データの処理能力の劇的な向上は学域を越えた研究も可能にする。「物理学と金融のデータが結び付く時代」と東京工業大学准教授の高安美佐子。物理学の粒子の動きを説明する理論から発展、株価の動きの裏に潜む法則を探究している。もっとも、巨額マネーがグローバルかつ瞬時に動くのが現代の金融だ。先端技術がもたらす刃の剣となり、金融システムを揺るがすことも起きる。3年前の米国では高速取引の暴走が株価急落を招いた。ビッグデータと金融の融合は未知のリスクも秘めている。(敬称略)